

法政大学人間環境学部キャリアチャレンジ
Bコース：「川崎市中原区武蔵小杉駅周辺地域のコミュニティ行政研修」
追加募集（6月12日（月）～6月22日（木））

1. 目的

2017年3月に締結された法政大学と川崎市の中原区武蔵小杉駅周辺地域のまちづくりに関する交流・連携協定に基づく、持続可能な都市を模索する域学連携事業の一環として実施する。超高層マンション群の建設で人口が急増し全国的にも注目を浴びる武蔵小杉駅周辺地域には、同時に都市の持続可能性に関する多様な課題があり、中長期的な視点で都市政策を展開する必要がある。そこで、法政大学附属二中校も立地し法政大学との縁が深い同地域のコミュニティ行政について、川崎市中原区役所地域振興課の研修生として公務研修に取り組むことで、地域公共人材を想定したキャリア形成の機会とする。

2. 受け入れ団体

川崎市中原区役所

3. 対象学生と条件

第1次募集は原則として3年生としましたが、追加募集では、意欲のある2年生も対象とします。本学を卒業後、自治体その他の公的機関で地域に関する仕事に就く意思がある学生という条件の変更はありません。

また、域学連携の架け橋になるというミッションを自覚し、法政大学人間環境学部学生として誠実に公務研修に取り組みつつ、住民とも積極的に交流する意欲があることが必須条件です。

全日、日帰りのため居所から通勤可能であることが前提です。

4. 受け入れ人数

1名です。

5. 行程

8月28日（月）

- ①基礎研修（区長挨拶、施設案内、区の業務及び地域振興課業務説明等）、
- ②研修ミッションと研修課題の設定、③地域内の関係団体へのあいさつ（付属校・市民アカデミー・市民活動センター等）

8月29日（火）

- ①地域巡回研修(1)（まち歩きによる地域動向と政策課題等の把握）、
- ②中原区内の拠点施設等の視察研修

8月30日（水）

- ①地域訪問研修(1)（まちづくり関係者・団体へのインタビュー等）
- ②地域振興課地域コミュニティ担当・政策研修(1)

8月31日（木） 休日

9月1日（金）

- ①地域振興課コミュニティ担当政策研修(2)、②地域訪問研修(2)（3丁目町内会定例会参加等）

9月2日(土)

地域訪問研修(3) (駅前周辺清掃活動・小杉コアパークの管理運営協議・NPO 法人エリアマネジメントの会議・コスギフェスタ実行委員会等の地域活動への参加)

9月3日(日)

①地域訪問研修(4) (こすぎコアパーク・ラジオ体操への参加)、

②地域支援業務研修(1) (NEC レッドロケッツバレーボール教室の運営補助)

9月4日(月) 休日

9月5日(火)

①地域振興課地域コミュニティ担当政策研修(3)、

②一般業務研修(1) (行政会議体の開催準備等)

9月6日(水)

①一般業務研修(2) (行政会議体への出席等)、②研修課題の調査・分析

9月7日(木)

①研修課題の検討・とりまとめ、②地域巡回研修(2)

9月8日(金)

①研修成果発表会、②地域支援業務研修(2) (小杉例大祭準備)

③関係者・団体への挨拶回り

〈オプション研修〉

9月10日(日)

小杉神社例大祭への参加

※8月31日(木)、9月4日(月)は休日です。

※9月10日(日)はオプション研修として、8日に地域支援業務研修で参加した小杉例大祭に、任意で地域振興課職員とともに参加します。

※行程は、プログラムの企画運営上の都合により変更になることがあります。

※研修を通して武蔵小杉周辺地域のまちづくりに興味や関心が芽生えた学生は、研修期間終了後も、様々なかたちで地域活動に参加することができます。

6. 費用

交通費や昼食代以外には、原則として追加的費用は発生しません。

7. 選考

学部が配布する様式による志望書及び志望理由レポート(1200~1600字程度、最大2000字)を6月22日(木)までに、58年館1階の人間環境学部窓口へ提出してください。

提出書類に基づく面接を経て研修生を決定します。なお研修生に採用された後は、原則として辞退することはできません(誓約書の提出をもとめます)。

問い合わせ先: 担当教員・小島 (skojima@hosei.ac.jp)